SPORTS CAM SHAFT 取扱説明書

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
・ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号：０１－０８－００６３
適応車種及びフレーム番号
ＰＣＸ　　：ＪＦ２８－１１０００１～
ＰＣＸ１５０：ＫＦ１２－１０００００１～
日本国内正規販売車

特　徴

ノーマルエンジンに取り付けるだけで中、高速域の出力がアップします。
また、弊社製マフラーを取り付ける事により更なる出力アップが可能です。

！空燃比についてのご注意！

弊社製マフラーと同時に使用されますと空燃比が適正値とならず、エンジン破損の可能性があります。必ず弊社製ＦＩ.ＣＯＮを同時に装着して下さい。

！デコンプについて！

デコンプを取り付ける場合は純正カムシャフトの分解、プーラー、プレス等の特殊工具が必要になります。
デコンプを取り付けない場合、アイドリングストップモードで使用されると発進時に若干エンジン始動に遅れが生じますのでデコンプを取り付けられるかアイドリングモードでご使用下さい。
また、デコンプを取り付けられた際、アイドリングストップモード作動時にノーマルカムより大きい作動音がする場合がありますがカムプロフィールの違いに因るものですので異常ではありません。

⚠注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・点検、整備は、定期的に行って下さい。（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）
・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
（損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。）

⚠警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。
（不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

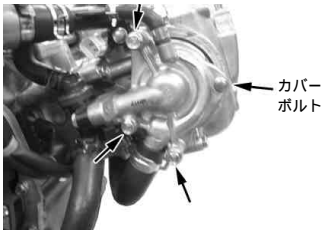
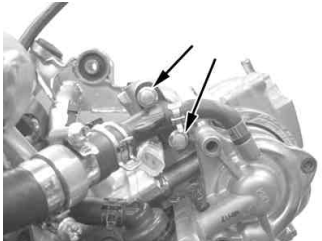
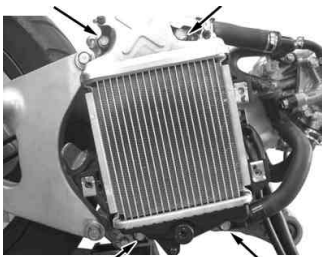
品　名	個数
カムシャフトＣＯＭＰ.	１

Feb./25/ 13

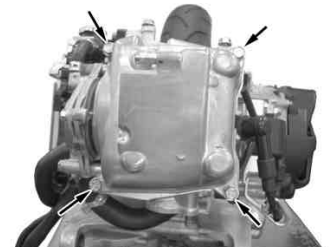
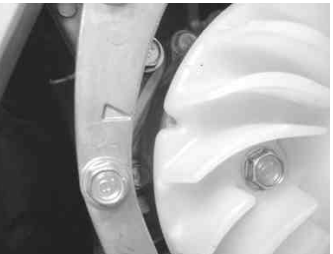
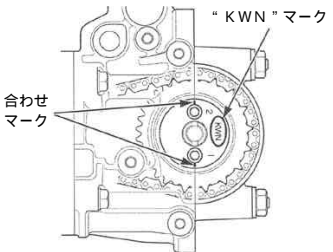
～取 り 付 け 要 領～

カムシャフトの交換作業にはエンジンの脱着作業が必要になります。
純正サービスマニュアルを参照して冷却水の排出、エンジンの取り外しを行って下さい。

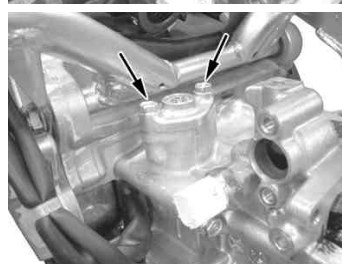
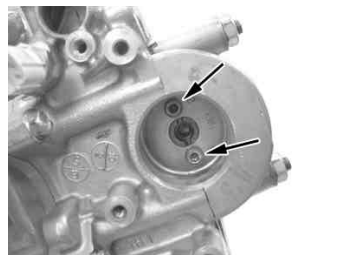
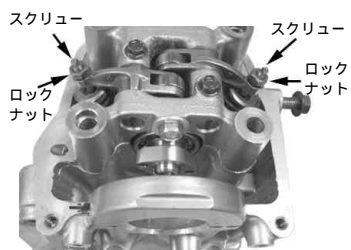
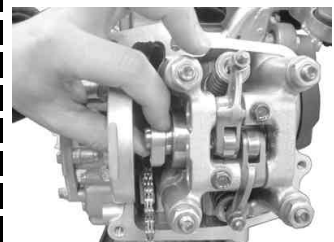
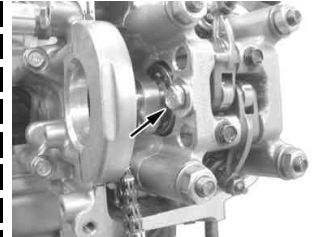
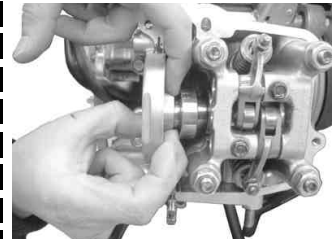
●カムシャフトの取り外し

◇ウォーターポンプカバーボルトを緩め、ボルト３本を取り外す。

◇ボルト２本を取り外す。

◇ボルト４本を取り外す。

◇シリンダーのウォーターホースの接続を外す。

◇ラジエータ、ウォーターポンプを取り外す。

◇ボルト４本を外しシリンダーヘッドカバー、ラバーシールを取り外す。

◇クーリングファンを時計方向に回し、クーリングファンの“Ｔ”マークとラジエータベースの合わせマークを合わせる。

◇カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッド端面に合っていて“ＫＷＮ”マークがエンジン上側にあることを確認する。

※“ＫＷＮ”マークがエンジン下側にある場合はクーリングファンを時計回りに一回転させる。

◇スクリューを外しＯリングを外す。

◇ボルト２本を外しカムチェーンテンショナーを取り外す。

◇クーリングファンを押さえ、カムスプロケット取り付けボルトを取り外す。

◇タペットアジャストロックナットを緩め、タペットアジャストスクリューを一杯まで緩める。

◇カムシャフトストッパーボルトを外しカムシャフトを抜き取る。

◇カムシャフトを下の写真の位置まで抜いたらカムシャフトを１８０°回転させ抜き取る。

●デコンプパーツの取り付け

※アイドリングモードの場合、デコンプパーツは取り付けなくても使用上問題は有りません。

※取り外し、取り付けにはベアリングプーラーやプレス等の特殊工具が必要となります。

◇ノーマルカムシャフト、付属のカムシャフトのベアリングを外しノーマルカムに取り付けられたデコンプパーツを取り外す。

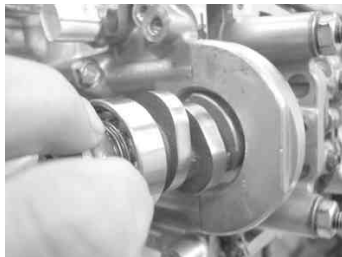
◇写真を参考に部品を取り外し、逆の手順で組み付けます。

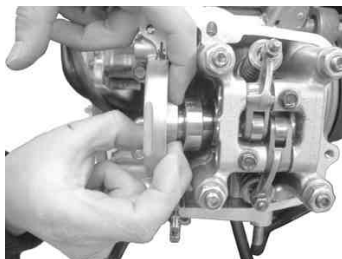
※組み付け時、スプリングの巻き方向に注意して下さい。

※キット付属のカムシャフトに取り付けられているシムリングは使用しません。

●カムシャフトの取り付け

◇付属のカムシャフトのカム部、ベアリング部、取り付けた場合はデコンプ部にエンジンオイルを塗布する。

◇抜き取った逆の手順でカム山をシリンダーヘッド上部に向けてカムシャフトを取り付ける。

◇カムシャフトを下の写真の位置まで挿入したらカムシャフトを１８０°回転させ取り付ける。

※入り難い場合でもハンマー等は使用しない。

◇カムシャフトストッパーボルトを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

◇クーリングファンを時計方向に回し、クーリングファンの“Ｔ”マークとラジエーターベースの合わせマークを合わせる。

◇カムチェーンとカムスプロケットの歯面にエンジンオイルを塗布する。

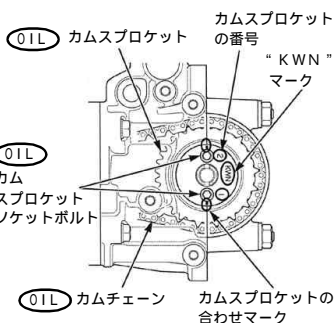
◇カムスプロケットをカムチェーンにセットし、カムシャフトに取り付ける。

◇カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッド端面に合っていて“ KWN ”マークがエンジン上側になるようにカムスプロケットを取り付ける。

◇カムスプロケットソケットボルトのねじ部、座面にエンジンオイルを塗布し、カムスプロケットの番号順に指定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
Ｔ＝８Ｎ・ｍ
（０.８２ｋｇｆ・ｍ）

※ボルトがクランクケース内に落ちないように注意する事。

OIL カムスプロケット
カムスプロケットの番号
“ KWN ”マーク
OIL カムスプロケットソケットボルト
OIL カムチェーン
カムスプロケットの合わせマーク

◇細いマイナスドライバーを使用しアジャスターを時計方向に回しカムチェーンテンショナーリフターを縮める。

◇その状態でテンショナーをシリンダーに取り付け、ボルト２本を規定トルクで締め付ける

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

◇細いマイナスドライバーを使用しアジャスターを反時計方向に回しカムチェーンテンショナーリフターを戻す。

※少し回すだけで自動的に戻ります。

◇Ｏリングにエンジンオイルを塗布し、カムチェーンテンショナーリフトの溝に取り付ける。

◇カムチェーンテンショナーリフタースクリューを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：４Ｎ・ｍ
（０.４１ｋｇｆ・ｍ）

◇クーリングファンを時計方向に２回転させクーリングファンの“Ｔ”マークとラジエータベースの合わせマークを合わせた時にカムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッド端面に合っていて“ KWN ”マークがエンジン上側にあることを確認する。

◇ロッカーアームのタペットアジャスティングスクリューを締め込んでいき、タペットアジャスティングスクリューとバルブステムエンドの間にシックネスゲージを入れて少し抵抗がある くらいで引き抜ける様に合わせてタペットアジャスティングナットを締め付ける。

バルブクリアランス（冷間時）
ＩＮ：０.１０±０.０２mm
ＥＸ：０.２４±０.０２mm

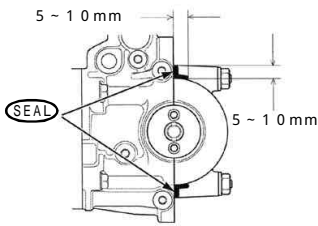
◇タペットアジャストスクリューロックナットのねじ部と座面にエンジンオイルを塗布する。

◇シックネスゲージを差し込んだ状態でアジャストスクリューを固定し、ロックナットを規定トルクで締め付ける。

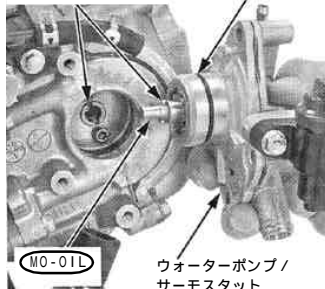
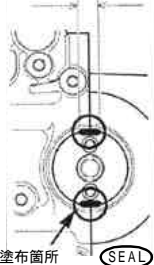
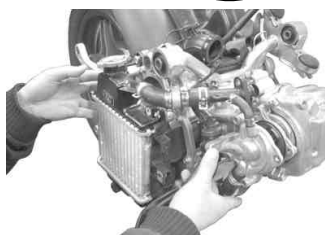
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

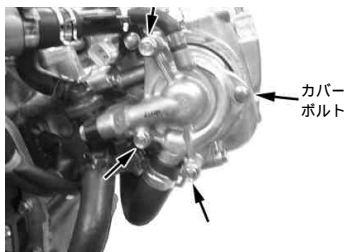
◇タペット調整後、反時計方向にフライホイールを２回転回した後で“Ｔ”マークと“Ｏ”マークタイミングマークを合わせる。

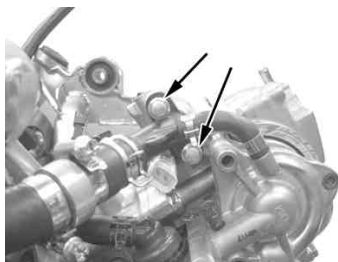
◇タペットすき間が変化していないか点検し、すき間が合っていればＯＫ、狂っている場合は調整する。この作業を合うまで繰り返して下さい。

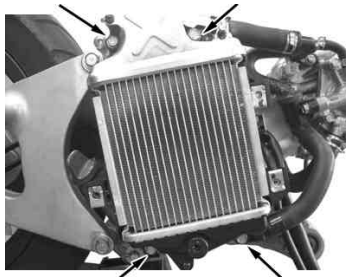
◇下図の示す部分にシール剤（スリーボンド：５２１１C又は相当品）を塗布する。

◇ラバーシール、シリンダーヘッドカバーを取り付け、ボルト３本を規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N・m
（1.0kgf・m）

◇ラジエータ、ウォーターポンプを取り付ける。
◇シリンダヘッドとウォーターポンプ合わせ面に、シール剤（スリーボンド：５２１１C又は相当品）を下図のように塗布する。
◇ウォーターポンプ／サーモスタットの溝部にOリング（※新品交換推奨）を取り付ける。
◇ウォーターポンプシャフトとカムシャフトの接合部にモリブデンペーストを塗布する。
◇ウォーターポンプシャフトピンとカムシャフトの溝部を合わせながら、ウォーターポンプ／サーモスタットを取り付ける。

◇ボルト３本を締め付けウォーターポンプカバーボルトを締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N・m
（1.0kgf・m）

◇ボルト２本を締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N・m
（1.0kgf・m）

◇ボルト４本を締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N・m
（1.0kgf・m）

◇シリンダーのウォーターホースを繋ぐ。

◇純正サービスマニュアルを参照し冷却水の注入、エア抜き、エンジンを取り付ける。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp